

展示コーナー紹介

特定外来生物アライグマ

現在、本館2階展示室の一角に、アライグマの剥製を展示しています。アライグマは北アメリカ原産の外来種で、飼育や販売などが禁止されている「特定外来生物」に指定されています。県内にはまだ定着していないと考えられていますが、熊本・宮崎両県では生息が確認されているので、今後県内に侵入することが心配されています。

タヌキやアナグマに似ているので、野外で確実に見分けるのは、案外難しいものです。実物を見比べることで、3種それぞれの違いが分かるようになることでしょう。



(左)タヌキ、(中)アライグマ、(右)アナグマ

ボランティア募集

県立博物館には、中学生や高校生を対象とした「中・高校生ボランティアの会」と、大学生や一般の方々を対象とした「博物館ボランティアの会」があります。5月に行われる「博物館まつり(今年は平成27年5月17日)」や毎週土曜日・日曜日の楽しい実験・天文教室、鹿児島県の貴重な標本や資料の整理、小・中学生の夏休み理科作品展などで、ボランティアの方々にお手伝いいただいています。

このようにボランティア会員は、博物館の力強いサポーターとして、欠かすことのできない存在となっています。

今回、平成27年度のボランティア会員を大募集いたします。自然に興味を持っていらっしゃる方、子どもが大好きな方、博物館でボランティアをしてみませんか。多くの皆様の御参加をお待ちしています。

学芸室の窓から

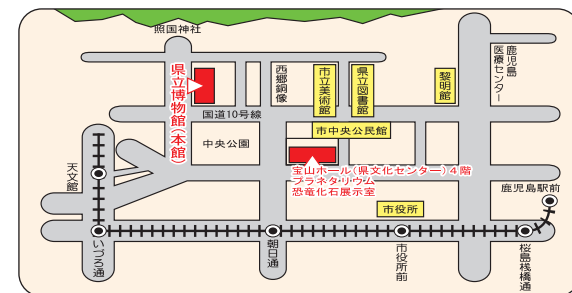
今年の移動博物館は、与論島で行われました。与論高校に在職当時の生徒たちも立派な親となり、子どもを連れて与論町中央公民館を訪れてくれました。シカやイノシシなどの剥製や恐竜の卵化石やアンモナイト、三葉虫の化石などを実際に触って感触を確かめたり、持ち上げて重さを実感したりして、目を輝かせている子どもたちの笑顔に両親の高校時代の面影を感じることができました。

生きているアオダイショウやシマヘビを触るコーナーでは、はじめは恐る恐る触っていた子どもたちが、いろいろなことを質問してきます。日頃、間近に見ている自然は、子どもたちにとって、その素晴らしさや大切さに気づきにくいものです。私たちは、その存在に自ら気づき、大切にしたいと思う心を育てられるように展示と解説につとめていこうと考えています。



親となった教え子たちと杯を酌み交わしながら、逞しい島んちゅになった彼らを見てほっと胸をなで下ろし、次の世代に与論島の美しい自然と伝統を確実に引き継いでいってくださる事を祈りました。

●鹿博だより 編集・発行 鹿児島県立博物館  
〒892-0853 鹿児島市城山町1番1号  
TEL 099-223-6050 FAX 099-223-6080



ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/hakubutsukan/>



噴火する硫黄岳

三島村硫黄岳は、標高704m、常時噴煙を上げ続ける活火山です。この火山は、今から約7300年前に発生した鬼界-アカホヤ噴火によって形成された鬼界カルデラの北壁付近に存在し、常時その活動を気象庁や京都大学防災研究所が観測しています。流紋岩質の岩石でつくられているため、急峻で複雑な地形を持ち、周囲には温かい温泉が湧き出てきます。

もっと利用される博物館を目指して

館長 水流 芳則

当館は、昭和56年に現在地に移転開館してから、「鹿児島の自然」をテーマに資料収集保管、調査研究、展示、教育普及の各事業を柱とした活動を行ってきました。その成果や広報の一つとして今まで多くのものを出版・印刷してきました。この「鹿博だより」、「研究報告」は、56年度から続けており、今見直してみても先人たちの当館への思いが伝わってきます。

これ以外に、平成18年度から県民に親しまれる開かれた博物館づくりの一環として、月に1回「自然だより」を発行しております。内容は県内の地質・植物・動物・昆虫に関する、学芸主事を中心にした日頃の調査・研究の最新情報や四季の移り変わりに合わせた郷土の自然紹介などで、目にされた方も多いのではないかと思います。その「自然だより」も昨年9月で100号を迎え、3月には106号を発行します。A4判1枚ではありますが、この8年間に180あまりの項目を紹介し、鹿児島の自然を理解するのに役立つていることと思っていま

す。これからも、続けていき鹿児島の自然紹介の手引きに活用できればと考えております。発行した「自然だより」は、すべて当館のHPに公開しておりますので、県民の皆様にご利用いただければ幸いです。

また学校との連携を深めようと、校外学習や探究学習、出前授業等のお手伝いをしています。校外学習や遠足など当館に来館された際、ただ館内を見学するだけでなく、学芸主事や学芸指導員による館内案内や、自然・環境学習に関する「できるよ！博物館で」という講座を設け、さらに利用しやすいように「プチ博士コース」「しっかり博士コース」と、2つの学習コースを設定しています。学年や時間に合わせてより楽しく学習できるように工夫しております。ご利用いただき、ご意見ご感想などいただければ、さらに改善して児童生徒がより鹿児島の自然を理解する一助になるよう職員一同頑張っていきたいと思っています。ご来館お待ちしております。